

2022年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	ハンドベルⅣ		教員氏名	千葉 仁
科目ナンバー	Ⅲ-5-1-4			
学年	2年		開講学期	後期
授業形態	実技		単位数	1単位
必修・選択	選択		実務経験	中高教諭(35年) YMCAグループ主宰(11年) 港区財団ハンドベル、日本ハンドベル協会講習会等にて指導
テーマ	ハンドベルを通じて、音楽のみならず様々な分野に触れながら視点をふやし、思考力を養い感性を磨く			
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。			○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。			○
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。			
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する		
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う		
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける		
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う		
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の準備をみんなで協力し合って行う(机を並べ、マットを置き、その上にハンドベルを並べる) ・各自に受け持つハンドベルを割り振る ・互いの音に耳を傾けながら演奏する ・演奏記号を確認する ・表現豊かな音楽になるよう努める ・ハンドベル以外の色々な音楽を鑑賞する ・学校の諸行事で演奏する。時には要請に応じて学外のイベント等で演奏する機会がある 			
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムを正確に捉えられるようになり、楽譜を読み取る力が向上し、音楽のスキルアップとなり保育の現場で困らないよう努める ・一人では演奏できない楽器であるハンドベル演奏により、保育の現場で幼児、保育士達と良い信頼関係を築けられるようコミュニケーション能力を養う ・色々な音楽を聴く能力、感性を豊かにする 			
テキスト	随時プリントを配布			
参考書	なし			
ポートフォリオ	配布されたプリントをまとめて管理する。			
往還型授業 (双方向授業)	基本的に対面授業です。			
	ハンドベル演奏時はハンドベル保護のため通常布手袋を着用しますが、コロナ禍のなか、布手袋の下に薄いゴム手袋を着用し、十分ディスタンスを保ちながら授業を行います。			
	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする。			
成績評価方法	区分	割合(%)	内容	
	定期試験	0	実施しない	
	授業内課題 参加度 出席態度等	80	授業中の集中度、参加状況、演奏状況	
	その他	20	進歩の状況	

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	ハンドベルの基礎知識(1)・音域と音名(前期履修者は後期の新たな履修者に教え知識を確実なものとする)	
	授業外学習	(復習)音域と音階を憶える	55分
第2回	テーマ 内容	ハンドベルの基礎知識(2)・基本的な打ち方(前期履修者は後期の新たな履修者に教え知識を確実なものとする)	
	授業外指示	(復習)打ち方のイメージトレーニング	55分
第3回	テーマ 内容	実技・簡単な和音、音階の練習。ハンドベル演奏のビデオ鑑賞	
	授業外指示	(復習)譜面でベルと音域と音階の確認	55分
第4回	テーマ 内容	実技とケア・構造と取り扱い方(前期履修者は後期の新たな履修者に教え知識を確実なものとする)	
	授業外指示	(復習)実技練習曲の譜面でベルと音の確認	55分
第5回	テーマ 内容	実技・実際に曲を練習しながら楽譜の読み方を学ぶ(前期履修者は後期の新たな履修者に教え知識を確実なものとする)	
	授業外指示	(復習)実技練習曲の譜面でベルと音の確認	55分
第6回	テーマ 内容	実技・色々なベルの打ち方(前期履修者は後期の新たな履修者に教え知識を確実なものとする)	
	授業外指示	(復習)打ち方のイメージトレーニング	55分
第7回	テーマ 内容	実技・色々なベルの打ち方と音楽の記号(前期履修者は後期の新たな履修者に教え知識を確実なものとする)	
	授業外指示	(復習)音楽の記号の確認	55分
第8回	テーマ 内容	実技・ベルチェンジと学内行事で演奏する曲に取り組む(前期履修者は後期の新たな履修者に教え知識を確実なものとする)	
	授業外指示	(復習)片手に2つのベルを持つ方法の確認	55分

第9回	テーマ 内容	実技・片手に2つのベルを持つフォーインハンドとシェリーについて学内行事で演奏する曲に取り組みながら実践(前期履修者は後期の新たな履修者に教え知識を確実なものとする)	
	授業外指示	(復習)片手に2つのベルを持つ方法の確認	55分
第10回	テーマ 内容	実技・クリスマスの曲を中心に練習	
	授業外指示	(復習と予習)譜読み	55分
第11回	テーマ 内容	実技・クリスマスの曲を中心に練習	
	授業外指示	(復習と予習)譜読み	55分
第12回	テーマ 内容	実技・クリスマスの曲を中心に練習	
	授業外指示	(復習と予習)譜読み	55分
第13回	テーマ 内容	実技・卒業式の曲を中心に練習	
	授業外指示	(復習と予習)譜読み	55分

課題に対するフィードバックの方法

演奏の録音を聴き自己評価、作成した相互評価・自己評価結果のシェアリングにより成果と課題を可視化する。